

1. 旧小高商業高等学校の利活用に向けて

- 旧小高商業高等学校について、県は、令和5年9月の県議会において、空き校舎等を利活用する際の財政支援策を構築する考えを示しましたが、現在のところ、支援策の詳細は明らかになっていません。
- 一方、市には、旧小高商業高校の跡地利用について、スポーツ施設や、福島国際研究教育機構の関連施設などに活用してはどうかといった意見が寄せられています。
- これらの状況を踏まえ、市では、令和6年度予算の成立が前提ではありますが、福島イノベーション・コースト構想を最大限活用した取組みにより小高区の復興を更に推進するため、旧小高商業高校の利活用について可能性調査を行う予定です。
- 今後は、県から示される支援策を注視しつつ、可能性調査を行い、関係機関や地域の皆様方のご意見を踏まえながら、旧小高商業高校のあらゆる利活用について検討を進めてまいります。



○北側校舎（2階建て）
2,432.62平米
耐震上の課題あり

○南側校舎（3階建て）
4,058.71平米

2. 小高駅東部地区の利活用に向けて

- 小高駅東側の地域では、ほ場整備事業に加え、小高復興産業団地（フロンティアパーク）など、産業基盤の整備を進めています。
- このような状況の中、市は、小高駅東部地区がJR小高駅や国道6号、小高区中心部に近接する土地であり、将来、駅を中心に東西の広域的な土地利用が期待できる、小高区の復興、発展に向けて大きな可能性を有する土地と捉えています。
- 市では、地権者の方々のご理解、ご協力が前提ではありますが、小高区の復興のために土地を取得（先行取得構想地）させていただき、今後の利活用を模索したいと考えています。
- 地権者からご協力いただける場合、当面は、河道掘削等による土砂を活用した地盤改良を実施し、その後の利活用は、地域の皆様方とともに利活用方針を検討してまいりたいと考えています。
- 現在は、地権者のご意向を確認させていただいているところです。

